

かつめっこ



平成30年1月号

No.178 勝目保育園

2018年、新しい年が始まりました。子どもたちは、楽しいお正月を過ごしたと思います。

1月に入り、ますます寒さが増し、小中学校の新学期の始まりと共に、保育園にもインフルエンザの波が押し寄せて来ました。これからは流行していきそうです。まずは基本的なうがい、手洗いをしっかり行い、良質な栄養と睡眠で体力維持に努めていきましょう。

【ひまわりぐみ】



新しい年を迎え、子どもたちは今の時期ならではの遊びを楽しみました。紙コップでコマを作り、みんなで誰が長く回るか競争したり、凧を作り、園庭を走り回って凧が上がることを喜んでいたりしています。

そして、羽根つきもしました。板になかなか羽根が当たらず「難しい。」と言っていました。その表情は笑顔で「よし、頑張るぞ！」という気持ちが表れていました。伝承遊びの楽しさ、面白さを体験できた子どもたちでした。

そして、雪が降り、園庭に積もった雪を見て目を輝かせていました。外に出るとさっそく雪を丸め、その柔らかさや冷たさを感じていました。お友達と雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりして十分雪遊びを楽しむことができました。

今は、縄跳びの練習をしています。寒さに負けず、元気に戸外活動を楽しみ、体力作りをしているひまわり組です。



【すみれぐみ】



お正月休み明け、「あけましておめでとうございます。」と元気な挨拶と共に新しい年をスタートしました。

「お年玉もらったよ。」「おもち食べた。」など休み中の楽しかった出来事を話してくれる子どもたちでした。

今月は雪も降り、大騒ぎ!!ワクワクして、「雪だ~!」と大喜びし、早速園庭に出てミニ雪だるまを作ったり、雪集めをしたり、様々な雪遊びを楽しみました。

そして、真っ赤になった手を見せにきて「お手々が冷たい!」と言いながら雪の冷たさや感触を味わっていました。

お部屋に入る前には冷たくなった手をお湯で温めて「あったか~い!」と温泉気分(*^-^*)。寒いながらも十分雪遊びを楽しみました。



【たんぽぽぐみ】



「あけましておめでとうございます。」と元気な笑顔で新年を迎えることができました。休み中の楽しかったことをいろいろと話してくれました。

保育園でもお正月遊びをたくさん楽しみました。まず、凧上げでは、水公園まで出かけ、万歳をして元気に走り回り、上手に上げることができて大喜びでした。福笑いでは、パンダの色をぬり、はさみで切って取り組みました。色とりどりのパンダができて、面白い福笑いになりました。

インフルエンザが流行し始め、たんぽぽ組さんでも手洗い、うがいを頑張っています。手洗いの仕方のポスターを見ながら、丁寧に洗って風邪予防に努めています。

たんぽぽ組で過ごすのもあと2ヶ月・・・身の回りのことで、自分でやることをどんどん増やしていけたらいいな~と思います。



【さくらぐみ】



新しい年を迎えました。

年末年始の休みが、とても楽しかった様子で、登園後すぐに休みの間の出来事を話してくれました。全員、事故や怪我がなくて、元気に登園できてうれしく思いました。

今月は、雪が降りましたね。雪を触りたくて、朝からそわそわしているさくらっ子たち。雪を取り、手のひらに乗せてあげると「冷たい!」と言いながらもにこにこ嬉しそうでした。しばらくすると指先が赤くなり、不思議そうに自分の手を眺めていました。



排泄面では、全員パンツになり、午前中は失敗することが減っています。男の子は立っておしっこをする練習、女の子も自分で拭く練習を始めています。自分から尿意、便意を伝えられることも少しずつできているさくらっ子たちです。

できるようになったこと、頑張っていることを認められたり褒められたりすることは、子どもたちの自信につながります。残りのさくら組での生活の中でも、たくさんの「できた!」を育てていこうと思います。



【うめぐみ】

年末年始を元気に過ごし、久しぶりに登園したこうめちゃんたちは、友達と会えたことを喜び合っていたように思います。お休み中は、それぞれお出かけしたり、親戚で集まり楽しく過ごしたりしたようでした。

寒さに負けず、元気に戸外遊びを楽しむこうめちゃん。初雪が降った日は、目を輝かせて見ていました。雪を手に取り、「つめたい~!」と言いながらも雪の感触を楽しんでいました。

お部屋では、リズム遊びや歌遊びなど、ノリノリで楽しんでいます。お遊戯会で踊った曲は、今でもリクエストNo.1です。

子どもたちの成長を保護者の方々と一緒に見守りながら進級に向けて頑張っていきたいと思います。



【ももぐみ】

新しい年がスタートしました。12月までにもも組さん全員が1歳になりました。

食事面では、ほとんどの子どもたちが幼児食になり、手づかみだったり、スプーンを使ったりして食べるのが楽しくなってきました。それとは反対に好き嫌いも出てきて、青物を口から吐き出してしまう子もいますが、苦手な食材も少しずつでも口にして、いろいろな味があることを知ってもらいたいと思います。



生活面では、自分のお帳面やタオルなどを保育者に渡したり、食事やおやつで使ったエプロンを自分のロッカーに片付けたりすることが定着してきました。

また、手を洗いにいく時には、「お袖をギュッ」と言いながら袖を上げる仕草をするなどできることが増えてきました。

もも組さんでの生活もあと2ヶ月となりました。寒さもまだまだ続きますが、インフルエンザなどの感染症の拡大を減らして、元気に過ごせるようにしたいと思います。

かせ予防!

